第10回　通常総会議案書

令和３年５月２５日(火)

(午後３時)

大田区嶺町集会室

公益社団法人雪谷法人会

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である

めざします

企業の繁栄と社会への貢献

公益社団法人雪谷法人会
第１０回　通　常　総　会

次　　第

1. 議　事　審　議

開会のことば

議　長　選　出

議事録署名人の選出

議　　事

1. 議案事項

第１号議案　令和２年度決算報告並びに監査報告承認の件

第２号議案　任期満了に伴う理事・監事選任承認の件

2. 報告事項

(1)令和２年度事業報告

(2)令和３年度事業計画書

(3)令和３年度収支予算書

閉会のことば

１．議案事項

［第1号議案］　令和2年度決算報告並びに監査報告承認の件

貸借対照表

令和3年 3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	4,777,558	3,354,773	1,422,785
未 収 会 費	290,400	250,200	40,200
前 払 金	22,000	22,000	－
流動資産合計	5,089,958	3,626,973	1,462,985
２．固定資産			
(1) 特定資産			
会館修繕引当資産	32,407,133	30,407,133	2,000,000
研修器材購入引当資産	6,275,514	6,075,514	200,000
事務機器購入引当資産	1,693,538	1,693,538	－
退職給付引当資産	1,487,414	1,487,414	－
会員増強活動充実基金	6,000,000	6,000,000	－
研修活動充実基金	3,000,000	3,000,000	－
社会貢献事業基金	1,000,000	1,000,000	－
青年部会活動充実基金	3,600,000	2,600,000	1,000,000
特定資産合計	55,463,599	52,263,599	3,200,000
(2) その他固定資産			
建　　物	39,403,358	40,433,643	△ 1,030,285
建物付属設備	907,327	1,060,986	△ 153,659
什器備品	2,021,632	2,225,401	△ 203,769
土　地	13,444,393	13,444,393	－
電話加入権	268,964	268,964	－
出資金	11,000	11,000	－
その他固定資産合計	56,056,674	57,444,387	△ 1,387,713
固定資産合計	111,520,273	109,707,986	1,812,287
資産合計	116,610,231	113,334,959	3,275,272

Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
預り金	41,940	50,820	△ 8,880
未払法人税等	103,700	105,100	△ 1,400
流動負債合計	145,640	155,920	△ 10,280
２．固定負債			
退職給付引当金	1,487,414	1,487,414	－
固定負債合計	1,487,414	1,487,414	－
負債合計	1,633,054	1,643,334	△ 10,280
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
指定正味財産合計	－	－	－
２．一般正味財産			
その他一般正味財産	114,977,177	111,691,625	3,285,552
一般正味財産合計	114,977,177	111,691,625	3,285,552
（うち特定資産への充当額）	(53,976,185)	(50,776,185)	(3,200,000)
正味財産合計	114,977,177	111,691,625	3,285,552
負債及び正味財産合計	116,610,231	113,334,959	3,275,272

正味財産増減計算書 総括表

公益目的事業比率 78.1%

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	4,831	4,634	197
特定資産受取利息	4,831	4,634	197
受取会費	14,595,480	14,906,565	△ 311,085
正会員受取会費	14,027,880	14,329,365	△ 301,485
賛助会員受取会費	567,600	577,200	△ 9,600
事業収益	846,321	1,823,641	△ 977,320
研修事業収益	－	77,000	△ 77,000
広報事業収益	70,000	70,000	－
会員親睦事業収益	119,000	960,000	△ 841,000
地代家賃収益	144,000	144,000	－
福利厚生事業収益	513,321	572,641	△ 59,320
受取補助金等	11,185,764	12,152,720	△ 966,956
東法連補助金	1,411,164	1,349,020	62,144
地方公共団体助成金	489,000	1,000,000	△ 511,000
全法連助成金	8,943,600	9,203,700	△ 260,100
全法連補助金	342,000	600,000	△ 258,000
受取負担金	684,250	962,040	△ 277,790
青年部会受取負担金	684,250	662,040	22,210
その他受取負担金	－	300,000	△ 300,000
雑収益	72,468	324,802	△ 252,334
受取利息収益	268	274	△ 6
雑収益	72,200	324,528	△ 252,328
経常収益計	27,389,114	30,174,402	△ 2,785,288
(2) 経常費用			
事業費（直接事業費＋管理費）	21,254,557	28,975,379	△ 7,720,822
給料手当	8,718,750	11,213,420	△ 2,494,670
退職給付費用	241,224	349,972	△ 108,748
福利厚生費	1,336,786	1,613,766	△ 276,980
会議費	60,573	2,275,202	△ 2,214,629
旅費交通費	823,481	1,395,854	△ 572,373
通信運搬費	2,350,498	1,856,162	494,336
減価償却費	1,636,773	1,652,140	△ 15,367
消耗品費	278,335	528,838	△ 250,503
修繕費	158,015	－	158,015
印刷製本費	1,515,141	2,289,166	△ 774,025
光熱水料費	430,455	373,919	56,536
保険料	60,950	91,289	△ 30,339
諸謝金	266,877	881,727	△ 614,850
租税公課	443,598	427,448	16,150
支払負担金	126,680	425,560	△ 298,880
支払寄付金	－	30,000	△ 30,000
委託費	368,913	1,555,862	△ 1,186,949
会場費	38,553	186,153	△ 147,600
事務所管理費	370,513	287,967	82,546
支払手数料	949,262	714,614	234,648
雑費	1,079,180	826,320	252,860

管理費	2,745,305	2,919,557	△ 174,252
給料手当	1,256,940	975,080	281,860
退職給付費用	34,776	30,433	4,343
福利厚生費	192,717	140,327	52,390
会議費	131,238	111,350	19,888
旅費交通費	89,198	66,599	22,599
通信運搬費	97,732	80,094	17,638
減価償却費	288,840	291,550	△ 2,710
消耗品費	43,772	90,839	△ 47,067
修繕費	27,885	－	27,885
印刷製本費	32,626	24,598	8,028
光熱水料費	75,961	65,986	9,975
保険料	10,530	8,149	2,381
租税公課	78,282	75,432	2,850
諸会費	23,300	336,800	△ 313,500
支払負担金	5,430	13,500	△ 8,070
支払寄付金	－	20,000	△ 20,000
会場費	1,159	5,477	△ 4,318
事務委託費	36,305	244,980	△ 208,675
渉外慶弔費	34,222	154,220	△ 119,998
事務所管理費	65,382	50,818	14,564
支払手数料	164,606	116,848	47,758
雑費	54,404	16,477	37,927
経常費用計	23,999,862	31,894,936	△ 7,895,074
当期経常増減額	3,389,252	△ 1,720,534	5,109,786
２．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	－	－	－
(2) 経常外費用			
経常外費用計	－	－	－
当期経常外増減額	－	－	－
税引前当期一般正味財産増減額	3,389,252	△ 1,720,534	5,109,786
法人税、住民税及び事業税	103,700	105,100	△ 1,400
当期一般正味財産増減額	3,285,552	△ 1,825,634	5,111,186
一般正味財産期首残高	111,691,625	113,517,259	△ 1,825,634
一般正味財産期末残高	114,977,177	111,691,625	3,285,552
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	－	－	－
指定正味財産期首残高	－	－	－
指定正味財産期末残高	－	－	－
Ⅲ　正味財産期末残高	114,977,177	111,691,625	3,285,552

正味財産増減計算書内訳表

公益目的事業比率　78．1%

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

単位：円

科　目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計Ⓒ	合計
	公益 1	公益 2	公益 3	共通	小計Ⓐ	収益 1	収益 2	共益	小計Ⓑ		Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ
	税知識の普及と納税意識の高揚、税の提言に関する事業	地域企業の健全な発展を目的とする事業	地域社会への貢献を目的とする事業			会員の福利厚生に資する事業	不動産の賃貸に関する事業	会員の交流に資する為の事業			
Ⅰ　一般正味財産増減の部											
1．経常増減の部											
（1）経常収益											
特定資産運用益										4,831	**4,831**
特定資産受取利息										4,831	4,831
受取会費	2,000,000	1,000,000	1,000,000	－	4,000,000	－	－	3,000,000	3,000,000	7,595,480	**14,595,480**
正会員受取会費	2,000,000	1,000,000	1,000,000		4,000,000			3,000,000	3,000,000	7,027,880	14,027,880
賛助会員受取会費					－				－	567,600	567,600
事業収益	70,000	－	－		70,000	513,321	144,000	119,000	776,321	－	**846,321**
研修会事業収益					－				－	－	0
広報事業収益	70,000				70,000				－	－	70,000
会員親睦事業収益					－			119,000	119,000	－	119,000
地代家賃収益					－		144,000		144,000	－	144,000
福利厚生事業					－	513,321			513,321	－	513,321
受取補助金等	8,000,000	－	923,600	－	8,923,600	－	－	－	－	2,262,164	**11,185,764**
全法連助成金	8,000,000		923,600		8,923,600				－	20,000	8,943,600
東法連補助金					－				－	1,411,164	1,411,164
全法連補助金									－	342,000	342,000
地方補助金					－				－	489,000	489,000
受取負担金	－	－	－	－	－	－	－	－	－	684,250	**684,250**
青年部会負担金収益					－				－	684,250	684,250
その他受取負担金収益					－					－	－
雑収益	－	－	－	－	－	－	－	－	－	72,468	**72,468**
受取利息					－				－	268	268
雑収益					－				－	72,200	72,200
経常収益計	10,070,000	1,000,000	1,923,600	－	12,993,600	513,321	144,000	3,119,000	3,776,321	10,619,193	27,389,114
（2）経常費用											
①事業費（直接事業費＋管理費按分）	**14,419,877**	**1,997,625**	**2,328,491**	－	**18,745,993**	**238,783**	**59,696**	**2,210,085**	**2,508,564**		**21,254,557**
給料手当	5,656,215	1,047,447	1,047,447		7,751,109	167,591	41,898	758,152	967,641		8,718,750
退職給付費用	156,492	28,980	28,980		214,452	4,637	1,159	20,976	26,772		241,224
福利厚生費	867,228	160,598	160,598		1,188,424	25,696	6,424	116,242	148,362		1,336,786
旅費交通費	401,393	74,332	74,332		550,057	11,893	2,973	258,558	273,424		823,481
通信運搬費	1,980,883	81,443	134,714		2,197,040	13,031	3,258	137,169	153,458		2,350,498
減価償却費	962,808	192,561	192,562		1,347,931	－	－	288,842	288,842		1,636,773
消耗品費	164,040	29,183	35,269		228,492	3,985	996	44,862	49,843		278,335
修繕費	92,950	18,590	18,590		130,130			27,885	27,885		158,015
印刷製本費	1,399,037	27,189	47,298		1,473,524	4,542	1,136	35,939	41,617		1,515,141
光熱水料費	253,209	50,642	50,642		354,493	－	－	75,962	75,962		430,455
事務所管理費	217,949	43,590	43,590		305,129	－	－	65,384	65,384		370,513
会場費	22,729	966	13,966		37,661	154	39	699	892		38,553
保険料	35,100	7,020	8,300		50,420	－	－	10,530	10,530		60,950
諸謝金	200,055	－	33,411		233,466	－	－	33,411	33,411		266,877
租税公課	260,940	52,188	52,188		365,316	－	－	78,282	78,282		443,598
会議費	36,933	－	10,000		46,933	－	－	13,640	13,640		60,573
委託費	284,206	24,202	24,202		332,610	－	－	36,303	36,303		368,913
支払負担金	114,010	3,620	3,620		121,250	－	－	5,430	5,430		126,680
支払手数料	559,800	109,738	110,838		780,376	0	0	168,886	168,886		949,262
雑費	753,900	45,336	237,944		1,037,180	7,254	1,813	32,933	42,000		1,079,180
②管理費										**2,745,305**	**2,745,305**
給料手当										1,256,940	1,256,940
退職給付費用										34,776	34,776
福利厚生費										192,717	192,717
旅費交通費										89,198	89,198
通信運搬費										97,732	97,732
減価償却費										288,840	288,840
消耗品費										43,772	43,772
修繕費										27,885	27,885
印刷製本費										32,626	32,626
光熱水料費										75,961	75,961
事務所管理費										65,382	65,382
保険料										10,530	10,530
租税公課										78,282	78,282
諸会費										23,300	23,300
会議費										131,238	131,238
会場費										1,159	1,159
事務委託費										36,305	36,305
支払負担金										5,430	5,430
支払寄付金										0	0
渉外慶弔費										34,222	34,222
支払手数料										164,606	164,606
雑費										54,404	54,404
経常費用計	14,419,877	1,997,625	2,328,491	－	18,745,993	238,783	59,696	2,210,085	2,508,564	2,745,305	**23,999,862**
当期経常増減額	△ 4,349,877	△ 997,625	△ 404,891	－	△ 5,752,393	274,538	84,304	908,915	1,267,757	7,873,888	**3,389,252**
2．経常外増減の部											
(1)　経常外収益											
経常外収益計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(2)　経常外費用											
固定資産除却損											
什器備品除却損											
経常外費用計	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－
当期経常外増減額	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－
他会計振替額	160,145	－	－	－	160,145	△ 128,116	△ 32,029	－	△ 160,145	－	－
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,189,732	△ 997,625	△ 404,891	－	△ 5,592,248	146,422	52,275	908,915	1,107,612	7,873,888	3,389,252
法人税、住民税及び事業税								－	－	103,700	103,700
当期一般正味財産増減額	△ 4,189,732	△ 997,625	△ 404,891	－	△ 5,592,248	146,422	52,275	908,915	1,107,612	7,770,188	3,285,552
一般正味財産期首残高											111,691,625
一般正味財産期末残高											114,977,177
Ⅱ　指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額											－
指定正味財産期首残高											－
指定正味財産期末残高											－
Ⅲ　正味財産期末残高											114,977,177

財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

（１）　固定資産の減価償却は、直接法による定額法を採用している。

（２）　退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、東法連特定退職金共済会に積立しているが、退職金規程に基づく期末要支給額に満たない金額を計上している。

（３）　消費税等の会計処理は、税込方式で表示している。

２．特定資産の増減額及びその残高

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
会館修繕引当資産	30,407,133	2,000,000	－	32,407,133
研修器材購入引当資産	6,075,514	200,000	－	6,275,514
事務機器購入引当資産	1,693,538	－	－	1,693,538
退職給付引当資産	1,487,414	－	－	1,487,414
会員増強活動充実基金	6,000,000	－	－	6,000,000
研修活動充実基金	3,000,000	－	－	3,000,000
社会貢献事業基金	1,000,000	－	－	1,000,000
青年部会活動充実基金	2,600,000	1,000,000	－	3,600,000
合　　計	52,263,599	3,200,000	－	55,463,599

３．特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
会館修繕引当資産	32,407,133	（－）	(32,407,133)	（－）
研修器材購入引当資産	6,275,514	（－）	(6,275,514)	（－）
事務機器購入引当資産	1,693,538	（－）	(1,693,538)	（－）
退職給付引当資産	1,487,414	（－）	（－）	(1,487,414)
会員増強活動充実基金	6,000,000	（－）	(6,000,000)	（－）
研修活動充実基金	3,000,000	（－）	(3,000,000)	（－）
社会貢献事業基金	1,000,000	（－）	(1,000,000)	（－）
青年部会活動充実基金	3,600,000	（－）	(3,600,000)	（－）
合　　計	55,463,599	（－）	(53,976,185)	(1,487,414)

財務諸表に対する注記

４．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	13,444,393	－	13,444,393
建物	76,560,924	37,157,566	39,403,358
建物付属設備	2,456,900	1,549,573	907,327
什器備品	10,131,099	8,109,467	2,021,632
合　　計	102,593,316	46,816,606	55,776,710

５．関連当事者との取引の内容

属性	役員が議決権の過半数を所有している会社等
法人等の名称	ソニックス㈱
住所	東京都大田区
事業内容	オフィス機器、ネットワーク機器、パソコンサポート
取引内容	備品の発注（注 1）
取引金額（単位：円）	947,974

（注 1）備品の発注については、同種業種の実績や市場の実勢価格を勘案して、発注先及び価格を決定している。

財務諸表の附属明細書

1．特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

2．引当金の明細

（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,487,414	－	－	－	1,487,414

財産目録

令和３年３月３１日現在

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　　額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	77,576
	預金	当座預金	運転資金として	5,835
		芝信用金庫雪が谷支店		5,835
		普通預金	運転資金として	4,694,147
		三井住友銀行田園調布支店		175,857
		三井住友銀行雪谷支店		586,289
		芝信用金庫雪が谷支店		1,581,332
		みずほ銀行上池上支店		225,730
		みずほ銀行久が原支店		357,086
		三菱ＵＦＪ銀行長原支店		373,300
		城南信用金庫雪谷支店		207,365
		城南信用金庫大岡山支店		124,433
		川崎信用金庫久が原支店		58,276
		目黒信用金庫鵜の木支店		200,091
		城北信用金庫大岡山支店		218,080
		郵便振替口座	運転資金として	78,754
		芝信用金庫雪が谷支店（青年部会）	運転資金として（青年部会）	507,554
	未収会費	会員に対するもの	令和２年度年度分正会員会費	290,400
	前払金		令和３年度分広告料（税経）	22,000
流動資産合計				5,089,958
（固定資産）				
特定資産			特定資産の運用益は法人会計で計上している。	
	会館修繕引当資産		会館修繕の為の引当資産	32,407,133
		三井住友銀行雪谷支店（定期預金）		2,061,639
		芝信用金庫雪が谷支店（定期預金）		10,679,911
		城南信用金庫雪谷支店（定期預金）		9,185,583
		川崎信用金庫久が原支店（定期預金）		2,000,000
		目黒信用金庫鵜の木支店（定期預金）		8,480,000
	研修器材購入引当資産		研修器材買替の為の引当資産	6,275,514
		川崎信用金庫久が原支店（定期預金）		5,010,905
		芝信用金庫雪が谷支店（定期預金）		583,697
		城南信用金庫雪谷支店（定期預金）		359,068
		目黒信用金庫鵜の木支店（定期預金）		321,844
	事務機器購入引当資産		事務機器買替の為の引当資産	1,693,538
		目黒信用金庫鵜の木支店（定期預金）		1,488,745
		芝信用金庫雪が谷支店（定期預金）		204,793
	退職給付引当資産	城北信用金庫大岡支店（普通預金）	職員の退職金支払いの財源として積立をしている。	1,487,414

	会員増強活動充実基金	城南信用金庫大岡山支店(定期預金)	組織増強活動の支出に備えるため	6,000,000
	研修活動充実基金	城南信用金庫雪谷支店(定期預金)	研修活動の支出に備えるため	3,000,000
	社会貢献事業基金	城南信用金庫大岡山支店(定期預金)	社会貢献事業の支出に備えるため	1,000,000
	青年部会活動充実基金	芝信用金庫雪が谷支店(普通預金)	青年部会活動の支出に備えるため	3,600,000
その他固定資産				
	土地	大田区雪谷大塚町11－6 106.456㎡	自己所有である。 共用財産であり、使用面積の割合により、下記の按分をしている。 70%は、公益目的保有財産。 30%は、公益目的事業に必要な収益事業等、法人管理活動の様に供する財産である。	13,444,393
	建物	鉄筋建物4階建て	雪谷税理士会との区分所有をしている。 共用財産であり、使用面積の割合により、下記の按分をしている。 70%は、公益目的保有財産として、各事業に使用をしている。 30%は、公益目的事業に必要な収益事業等、法人管理活動の様に供する財産として、使用している。	39,403,358
	建物付属設備	空調設備等の建物付属設備	共用財産である使用面積の割合により、下記の按分をしている。 70%は、公益目的保有財産として、各事業に使用をしている。 30%は、公益目的事業に必要な収益事業等、法人管理活動の様に供する財産として、使用している。	907,327
	什器備品（研修用）	放送設備他	公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	285,923
	什器備品（事務所用）	パソコン他	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。 70%は、公益目的保有財産として、各事業に使用をしている。 30%は、公益目的事業に必要な収益事業等、法人管理活動の様に供する財産として、使用している。	1,735,709
	電話加入権		共用財産であり、70%は、公益目的保有財産として、各事業に使用をしている。 30%は、公益目的事業に必要な収益事業等、法人管理活動の様に供する財産として、使用している。	268,964
	出資金	芝信用金庫		11,000
固定資産合計				111,520,273
資産合計				116,610,231
(流動負債)				
	預り金	職員等	源泉所得税	41,940
	未払法人税等		令和2年度法人税等	103,700
流動負債合計				145,640
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの。	1,487,414
固定負債合計				1,487,414
負債合計				1,633,054
正味財産				114,977,177

監 査 報 告 書

公益社団法人 雪谷法人会
会 長　金 山　宏 殿

令和３年４月１５日

公益社団法人 雪谷法人会
監 事　板垣周一

公益社団法人 雪谷法人会
監 事　中村孝行

私たち監事は、令和２年４月１日から令和３年３月３１日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

１　監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（ 貸借対照表及び正味財産増減計算書） 及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２　監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

任期満了に伴う理事、

監事選任の件

２．報告事項

［報告事項 1］

令和 2 年度事業報告

公 益 目 的 事 業

【公益事業Ⅰ】税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1)税知識の普及を目的とする事業

① 新設法人説明会【開催中止】　主管：税 制 委 員 会

② 決算法人説明会【開催中止】　主管：税 制 委 員 会
・希望者に冊子を配布した。

③ 青年部会・租税教室【開催中止】　主管：青　年　部　会

④ 申告書作成講座「法人税」【開催中止】　主管：税 制 委 員 会

⑤ 税務研修会　主管：税 制 委 員 会
・「緊急経済対策ガイドブック」冊子を配布。　研 修 委 員 会
・社会保険労務士による個別相談会を開催。
・小規模事業者持続化補助金等の支援策活用セミナーの開催。

⑥ 年末調整説明会　主管：税 制 委 員 会
・オンラインセミナー　(開催日)令和 2 年 11 月 5 日
・希望者に冊子を配布した。

⑦ 青年部会・定期研修会　交流勉強会　主管：青　年　部　会
(開催日)令和 2 年 10 月 15 日(オンライン)
令和 3 年 3 月 4 日　(出席人員)延べ 14 名

(2)納税意識の高揚を目的とする事業

① 小学生による書写展(雪谷税務連絡協議会共催)【開催中止】　主管：総 務 委 員 会

② 電子申告普及活動　主管：税 制 委 員 会
広報誌「ゆきがや」に案内掲載。

③ 納税表彰の協力　主管：総 務 委 員 会
雪谷税務署が毎年行う納税表彰式は、納税協力団体(雪谷税務連絡協議会)の活動を積極的に行い、納税意識の高揚並びに税知識の普及促進に対し、永年の功績があった者に、雪谷税務署長名により、表彰状、感謝状が贈られる。一層の納税協力活動の推進者を育成するとともに広く社会に納税の重要性を広報する。
(開催日)令和 2 年 11 月 9 日　(当会出席者)14 名

④ 広報誌「ゆきがや」の発行　主管：広 報 委 員 会
第 224 号から第 227 号まで 4 回発行し配布した。発行日、発行部数は次のとおり。
第 224 号　発行日　令和 2 年 4 月 1 日　発行部数 1,500 部
第 225 号　発行日　令和 2 年 7 月 1 日　発行部数 1,500 部
第 226 号　発行日　令和 2 年 10 月 1 日　発行部数 1,500 部
第 227 号　発行日　令和 3 年 1 月 1 日　発行部数 1,500 部

⑤ ホームページの運営　主管：広 報 委 員 会
税に関する情報及び、事業案内・事業報告などの掲載・運営をしている。

⑥ やさしい税金教室(雪谷税務連絡協議会共催)　主管：女　性　部　会
(講　師)東京税理士会雪谷支部所属税理士
(開催日)令和 2 年 11 月 12 日　(当会出席者)6 名

⑦ 税に関する絵はがきコンクール【開催中止】　主管：女　性　部　会

⑧ 税を考える週間「記念講演会」【開催中止】　主管：研 修 委 員 会

(3)税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(税制研究会会合への参加含む)

① 税制改正要望全国大会参加･提言及び提言書の関係機関への提出　　主管：税 制 委 員 会
会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、(一社)東京法人会連合会、(公財)全国法人会総連合に上申し、関係機関に提言書を提出した。

② 東法連主催「令和２年度税制講演会」への参加　　主管：税 制 委 員 会
(開催日)令和３年２月 16 日　　(出席人員)1 名

③ 青年部会・税務懇談会　　主管：青　年　部　会
(開催日)令和２年 10 月２日　　(出席人員)34 名

④ 全国青年の集い(佐賀大会)への参加【開催中止】　　主管：青　年　部　会

⑤ 女性部会・税務懇談会【開催中止】　　主管：女　性　部　会

⑥ 全国女性フォーラムへの参加【開催中止】　　主管：女　性　部　会

⑦ 大田区との定期協議会　　主管：総 務 委 員 会
(開催日)令和２年 11 月 24 日　　(当会出席者)5 名

⑧ 雪谷税務連絡協議会の定期連絡協議　　主管：総 務 委 員 会
雪谷税務署幹部と関係民間六団体長との協議会を毎月第一水曜日に定期的に開催。

【公益事業Ⅱ】地域企業の健全な発展を目的とする事業

① 青年部会・雪谷経営者塾【開催中止】　　主管：青　年　部　会

【公益事業Ⅲ】地域社会への貢献を目的とする事業

① 多摩川河川敷清掃活動【開催中止】　　主管：社会貢献委員会

② 日赤献血協力活動【開催中止】　　主管：社会貢献委員会

③ 大森日赤病院奉仕活動【開催中止】　　主管：社会貢献委員会

④ 東京都地球温暖化対策報告書制度への協力　　主管：社会貢献委員会
報告書の作成・提出を通じて Co2 削減をはかる為の活動。57 会員提出。

⑤ ジョイセフへの協力活動　　主管：社会貢献委員会
活動支援の為の使用済み切手・インクカートリッジ収集活動への協力。
収集したものを令和２年 12 月 17 日にジョイセフへ納入。

⑥ ゆきがやチャリティー寄席【開催中止】　　主管：研 修 委 員 会
社会貢献委員会

⑦ 青年部会･駅前清掃活動　　主管：青　年　部　会
(開催日)令和２年 10 月２日　　(参加人員)34 名

⑧ 女性セミナー「ヨガ講座」　　主管：女　性　部　会
(講　師)アニール・K・セティ　先生
(開催日)令和２年 11 月６日　　(参加人員)18 名

⑨ いちごプロジェクトへの協力　　主管：女　性　部　会
全国的に継続して節電目標「15%」に取り組む活動の協力をしている。
職場や家庭での節電に協力をしてもらえるように広く呼びかけをしている。

収 益 目 的 事 業

【収益事業Ⅰ】会員の福利厚生に資する事業

① 生活習慣病健診制度の普及推進(案内・周知)　主管：厚 生 委 員 会

② 葬祭サービス制度(案内・周知)　主管：総 務 委 員 会

③ 自動車共済サービス制度(案内・周知)　主管：総 務 委 員 会

【収益事業Ⅱ】不動産の賃貸に関する事業

① 不動産の賃貸(土地の賃貸)　主管：総 務 委 員 会

そ の 他 事 業

【その他事業Ⅰ】会員の交流に資する為の事業

① 会員交流ゴルフ大会【開催中止】　主管：組 織 委 員 会

② 支部企業交流会　主管：組 織 委 員 会
上池仲池・田園調布合同　エリア会員交流会
(開催日)令和2年11月26日　(参加人員)25名
(講　師)雪谷税務署　法人課税第一部門　玉浦　将憲　氏
(講　師)医師・医療相談専門医　佐野　正行　氏

③ 日帰りバス交流会　主管：厚 生 委 員 会
(開催日)令和2年11月25日　(参加人員)18名

④ 青年部会・賀詞交歓会【開催中止】　主管：青　年　部　会

⑤ 青年部会・家族レクリエーション大会【開催中止】　主管：青　年　部　会

⑥ 全国青年の集いへの参加(懇親)【開催中止】　主管：青　年　部　会

⑦ 青年部会・ゴルフ大会【開催中止】　主管：青　年　部　会

⑧ 女性部会・新年初顔合わせの会【開催中止】　主管：女　性　部　会

⑨ 女性部会・施設見学会【開催中止】　主管：女　性　部　会

⑩ 女性フォーラムへの参加(懇親)【開催中止】　主管：女　性　部　会

⑪ 経営者大型保障制度の普及推進(案内・周知)　主管：厚 生 委 員 会

⑫ ビジネスガードの普及推進(案内・周知)　主管：厚 生 委 員 会

⑬ がん保険制度の普及推進(案内・周知)　主管：厚 生 委 員 会

【その他事業Ⅱ】上記の他、本会の目的を達成する為に必要な事業

当会のホームページや広報ネットワークを活用し、地域社会貢献に取り組むNPO法人や各種団体等の活動を取り上げ、広く紹介するとともに協力を行う。

① 公益財団法人大田区産業振興協会への協力
② 田園調布グリーンフェスタへの協力

組　織　関　係

令和３年３月末・会員数	1,101社（前年度末	1,171社）
令和２年度の新規加入法人数	11社（前年度	26社）
退会法人数	81社（前年度	65社）
差引会員純減数	70社（前年度(純減数)	39社）

諸 会 議 関 係

(1) 正副会長会議

○　令和２年７月９日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　11名）
○　令和３年２月12日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　14名）

(2) 4　役　会　議(正副会長・委員長・部会長)

○ 令和２年９月17日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　17名）
○ 令和２年11月12日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　19名）
○ 令和２年１月14日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　18名）

(3) 理　事　会

○　令和２年４月22日　　於いて　雪谷法人会館　　書面決議にて実施
○　令和２年12月10日　　於いて　プラザ・アペア　　（出席人員　25名）
○　令和２年３月19日　　於いて　嶺町集会室　　（出席人員　25名）

(4) 委員会・部会

○総務委員会

① 令和２年５月14日　　於いて　雪谷法人会館　　【開催中止】
② 令和２年９月４日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　９名）
③ 令和２年10月23日　　於いて　オンライン　　（出席人員　７名）
④ 令和２年12月３日　　於いて　オンライン　　（出席人員　７名）
⑤ 令和３年２月４日　　於いて　オンライン　　（出席人員　９名）

○厚生委員会

① 令和２年10月７日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　６名）

○研修委員会

① 令和２年10月27日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　９名）
② 令和３年２月１日　　於いて　オンライン　　（出席人員　６名）
③ 令和３年２月12日　　於いて　オンライン　　（出席人員　７名）

○広報委員会

① 令和２年４月14日　　於いて　雪谷法人会館　　【開催中止】
② 令和２年７月10日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　10名）
③ 令和２年10月13日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　11名）
④ 令和２年10月26日　　新春放談収録　於いて　大田区役所　　（出席人員　14名）
⑤ 令和３年１月28日　　於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　10名）

○税制委員会

○組織委員会(エリア会)

① 令和２年９月７日　　組織委員会
於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　10名）
② 令和２年10月９日　　組織打合せ
於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　６名）
③ 令和２年11月10日　　組織委員会
於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　７名）
④ 令和２年11月26日　　組織委員会
於いて　雪谷法人会館　　（出席人員　25名）

○社会貢献委員会
① 令和2年11月27日　於いて　雪谷法人会館　（出席人員　10名）

○青年部会役員会
① 令和2年6月18日　於いて　雪谷法人会館　（出席人員　13名）
② 令和2年10月15日　於いて　雪谷法人会館　【開催中止】
③ 令和2年11月19日　特別役員会　於いて　雪谷法人会館　（出席人員　17名）
④ 令和3年3月4日　於いて　雪谷法人会館　（出席人員　14名）

○女性部会役員会
① 令和2年8月19日　於いて　雪谷法人会館　【開催中止】
② 令和2年9月9日　於いて　雪谷法人会館　（出席人員　8名）
③ 令和3年1月15日　於いて　雪谷法人会館　【開催中止】
④ 令和3年2月24日　於いて　雪谷法人会館　（出席人員　8名）

(5) 関係機関等の会議

○　東法連第3ブロック法人会長協議会
(開催日)令和3年3月17日　（当会出席者　1名）　当番幹事会：北沢法人会

○　東法連第3ブロック部会長会義
(開催日)令和2年11月13日　（当会出席者　2名）　当番幹事会：世田谷法人会

○　東法連第3ブロック青年部会連絡協議会【開催中止】　当番幹事会：雪谷法人会

○　税務関係民間六団体会議
毎月第1水曜日(団体相互の連絡協調、行事等の調整)
(会議構成人員15名)

○　税務関係民間六団体税務意見交換会【開催中止】

○　税務関係民間六団体新年賀詞交歓会【開催中止】

○　大田区長・幹部との懇談会(大森・蒲田・雪谷法人会合同開催)
(開催日)令和2年11月24日　（当会出席者　5名）

［報告事項2］

令和３年度事業計画書

主要事業計画

公益目的事業

【公益事業Ⅰ】税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業

① 新設法人説明会　　主管：税制委員会

（目的）新たに法人として設立した企業に対し、必要な諸届けなどの手続きをはじめ、事業開始に際して法人税・消費税・源泉所得税の税法上の留意点等についての理解を促す事を目的として実施。講師は、雪谷税務署法人課税第一部門担当官に依頼。

（対象）雪谷税務署管内に新たに設立された全法人を対象に、２ヶ月に１回開催(年６回)。

② 決算法人説明会　　主管：税制委員会

（目的）決算月を迎える法人企業に対し、決算・申告の手続き上の留意点や、税制改正事項などを説明し、適切な法人税・消費税等の申告が行われることを目的としている。

講師は東京税理士会雪谷支部所属税理士と、雪谷税務署法人課税第一部門担当官に依頼。

（対象）雪谷税務署管内の決算期を迎える全法人を対象に、３ヶ月に１回開催(年４回)。

③ 青年部会・租税教室　　主管：青年部会

（目的）雪谷税務署管内の小・中学生を対象に「税の大切さ」等を学ぶことを目的とした特別授業(1 時間)を行っている。講師は青年部会員が担当し、DVD や１億円のレプリカ等さまざまな教材を用いて、税務当局作成の資料を骨子に、子供たちの興味を惹くように授業を進行する。

大田区内青年部会共催(雪谷・蒲田・大森法人会)で租税ウォークラリーを開催する。

（対象）大田区内の小・中学校

④ 申告書作成講座「法人税」又は「消費税」　　主管：税制委員会

（目的）法人税・消費税確定申告書の仕組みを理解し、さらには自主申告ができるように、例題や演習問題を用いて申告書の作成手順の習得を目的としている。講師は雪谷税務署法人課税第一部門担当官に依頼。法人税確定申告書作成講座と隔年開催。

（対象）雪谷税務署管内全法人を対象。

⑤ 税務研修会　　主管：税制委員会

（目的）税制改正事項の要点又は、関心の高い改正事項をテーマに選び、雪谷税務署担当官、税理士若しくは学識経験者を講師に迎え、改正税法への理解を深めることを目的とする研修会を開催する。

（対象）会員及び一般。

⑥ 年末調整実務入門講座　　主管：税制委員会

（目的）毎年１１月に税務署と区役所共催で行われる[年末調整説明会]だけでは、帳票類の作成ができない初心者を対象に、[源泉徴収簿]の記載から[源泉徴収票]や「法定調書」の作成までの手順を、演習問題を用いて習得する。講師は雪谷税務署法人課税第一部門担当官に依頼。

（対象）雪谷税務署管内全法人を対象（年１回)。

⑦　青年部会・定期研修会　　主管：青　年　部　会

（目的）法人税をはじめ、さまざまな税を研修テーマに取り上げて、税に関する正しい知識と深い理解を得ることを目的とする。講師は雪谷税務署法人課税第一部門担当官。

（対象）雪谷税務署管内全法人を対象。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

①　小学生による書写展　　主管：総 務 委 員 会

（目的）「税を考える週間」行事の一環として、雪谷税務署管内の小学生を対象に[税]をテーマにした書道作品の募集を行い、優秀作品を表彰するとともに、管内のスーパーや金融機関などの店内に展示している。参加した子供たちと作品を目にする大人達に、書を通じて「税」についての意識啓発の機会を提供することを目的とする。雪谷税務署と雪谷税務連絡協議会との共催。

（対象）雪谷税務署管内の小学生、及び一般

②　電子申告普及活動　　主管：税 制 委 員 会

（目的）電子申告・納税制度は、将来における国家のコストダウンに寄与するものと理解し、その普及に協力してきた。税務当局及び雪谷税務連絡協議会と連携・協調の上、会員の一層の利用拡大に資する諸施策を検討・実施に努める。

（対象）会員企業。

③　納税表彰式　　主管：総 務 委 員 会

（目的）雪谷税務署が毎年行う納税表彰式は、納税協力団体(雪谷税務連絡協議会)の活動を積極的に行い、納税意識の高揚並びに税知識の普及促進に対し、永年の功績があった者に、雪谷税務署長名により、表彰状、感謝状が贈られる。一層の納税協力活動の推進者を育成するとともに広く社会に納税の重要性を広報する。雪谷税務署と雪谷税務連絡協議会の共催。

（対象）表彰対象者・当会役員

④　広報誌「ゆきがや」発行　　主管：広 報 委 員 会

（目的）雪谷税務署や大田都税事務所提供の税金に関する情報をはじめ、税法の改正事項や留意事項、税務知識のコラム、地域企業の健全な発展に役立つ記事等を掲載するほか、雪谷法人会の活動の紹介なども行っている。読者の納税意識を高めるとともに正しい税知識普及推進が図れるよう、読みやすい広報誌の発行を目指している。配布先は、会員、雪谷税務署及び管内金融機関の窓口、一般対象の事業への開催会場等において、無料で広く配布している。

（対象）会員及び一般

⑤　ホームページの運営　　主管：広 報 委 員 会

（目的）税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言をはじめとする、当会の目的を遂行するために実施している諸事業の案内及び報告や、e-Ｔａｘバナーをはじめ国税局ホームページへのリンク、インターネットセミナーへのリンク、そのほか適宜必要な税に関する情報を提供している。

⑥　やさしい税金教室　　主管：女　性　部　会

（目的）「税を考える週間」行事の一環として、雪谷税務署長の講演や税金クイズのほか、中学生の税をテーマにした作文の中から優秀作品を選んで紹介する等を通じて、税についての理解と意識啓発を促すことを目的としている。雪谷税務署と雪谷税務連絡協議会の共催。

（対象）雪谷税務連絡協議会の会員及び一般。

⑦　税に関する絵はがきコンクール　　主管：女　性　部　会

（目的）租税教育の一環として、わが国の将来を担う子供たちに「税」を正しく認識してもらう機会を提供することを目的とする。小学生を対象に「税に関する絵はがき」を募集し優秀作品を表彰する(公財)全国法人会総連合女性部会提唱の事業に参加。

（対象）小学生を対象。

⑧　税を考える週間「記念講演会」　　主管：研 修 委 員 会

（目的）「税を考える週間」行事の一環として、政治・経済・文化等、各方面の識者を講師に迎えての講演会を開催している。講演の中、或いは講演の前後で、税務行政への理解と協力を促すなど、「税を考える週間」にふさわしいプログラムの編成に努めている。

（対象）会員及び一般。

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(税制研究会会合への参加含む)

①　税制改正要望全国大会参加・提言及び提言書の関係機関への提出　　主管：税 制 委 員 会

（目的）公益財団法人全国法人会総連合においては、毎年、中小企業の租税負担の軽減と合理化・簡素化及び適正公平な税制・税務に関する提言を行う為、会員から税制に関する意見要望を取りまとめて、税制改正要望大会で採択し、それに基づき関係機関に対して要望活動を行っている。当会においても、会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、(社)東京法人会連合会、(公財)　全国法人会総連合に上申し、税制改正要望全国大会での決議に参加すると共に、関係機関に提言書を提出。

（対象）税制委員及び役員

②　青年部会・税務懇談会　　主管：青　年　部　会

（目的）雪谷税務署幹部と青年部会員が、「租税教室」をはじめとする税知識の普及推進や納税意識の高揚の為の施策協力について懇談し、税務行政の円滑な執行に寄与する事を目的とする。

（対象）青年部会員

③　全国青年の集いへの参加　　主管：青　年　部　会

（目的）全国の青年経営者が集い、税制、財政及地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成する為の情報や意見の交換、並びに討議を行う。今後の活動を、より充実したものにする目的で開催。当会からも代表が参加。

（対象）青年部会代表

④　女性部会・税務懇談会　　主管：女　性　部　会

（目的）雪谷税務署幹部と女性部会員が、署長講演等で税知識を学び、その普及推進や納税意識の高揚のための施策協力について懇談し、税務行政の円滑な執行に寄与する事を目的とする。

（対象）女性部会員

⑤　全国女性フォーラムへの参加　　主管：女　性　部　会

（目的）全国の女性経営者が集い、税制、財政及地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成する為の情報や意見の交換、並びに討議を行う。今後の活動を、より充実したものにする目的で開催。当会からも代表が参加。

（対象）女性部会長及び役員

⑥　大田区との定期協議会　　主管：総 務 委 員 会

（目的）地域企業と地域社会の健全な発展の為に、大田区内の雪谷法人会、大森法人会並びに蒲田法人会の三法人会と、大田区長並びに大田区幹部職員とが定期的に協議会を開催して、税

制改正要望提言を行うとともに、地域行政の円滑な執行に寄与することを目的としている。
（対象）三法人会正副会長、大田区長・大田区幹部。年１回開催。

⑦　雪谷税務連絡協議会の定期連絡協議　　主管：総 務 委 員 会
（目的）雪谷法人会、雪谷青色申告会、東京税理士会雪谷支部、雪谷間税会、雪谷納税貯蓄組合連合会、雪谷小売酒販組合等の雪谷税務署管内関係民間６団体は、納税意識の高揚、並びに税知識の普及推進を図り、税務行政の円滑な執行に寄与するべく毎月定期的に協議会を開催している。
（対象）雪谷税務署長及び幹部、関係民間６団体の代表。

【公 益 事 業 Ⅱ】地域企業の健全な発展を目的とする事業

①　パソコン会計記帳入門　　主管：研 修 委 員 会
（目的）パソコンの会計ソフトを用いて、日常の記帳業務や、決算整理の処理方法を習得して、より迅速により正確に経理処理をすることで企業会計の健全化に寄与することを目的とする。講師は、弥生会計オフィシャル・インストラクターが担当。
（対象）会員、及び一般

②　青年部会・雪谷経営者塾　　主管：青　年　部　会
（目的）社会的・経済的に大きく変化する環境下で、これからも継続して企業を維持発展させていくために、何をなすべきかのヒントを提供し、受講者が自社の課題の解決に役立てることを目的として「雪谷経営者塾」を開講する。
（対象）会員、及び一般

【公 益 事 業 Ⅲ】地域社会への貢献を目的とする事業

①　多摩川河川敷清掃活動　　主管：社会貢献委員会
（目的）多摩川をはじめ、自然環境に恵まれた当地域において、『汚さぬ心がけを伝えたい。きれいなまま遺したい』の意図の下に、環境美化への意識啓発のケーススタディーのひとつとして、多摩川河川敷の清掃活動を行っている。会員企業の家族及び従業員、雪谷税務署員、田園調布警察署交通少年団、田園調布消防署消防少年団に近隣地域の住民等、多くの参加協力を得て実施している。子供達をはじめ参加者が、住む街・働く地域の環境保持と次世代への継承への意識を深める事を目的としている。
（対象）会員、及び一般

②　日赤献血協力活動　　主管：社会貢献委員会
（目的）少子高齢化の進行の影響で、輸血の重要性増大傾向に反して献血提供者が減少している。日赤血液センターに協力して、毎年６月、雪谷税務署の協力を得て同署駐車場において、献血協力活動を実施している。　会員及び従業員、雪谷税務署員や近隣住民など、毎回１００名以上の参加･提供を得ている。
（対象）会員、及び一般

③　日赤講習会　　主管：社会貢献委員会
（目的）日赤講習会による災害時の対処法を学ぶ講習を行う。AED 講習や災害時の応急手当などの救急法を、緊急時に迅速且つ正確な救急措置を行うには、平素の反復訓練が重要であるとの認識のもとに講習を実施する。講師には日本赤十字社東京都支部の指導員を招いている。
（対象）会員、及び一般

④　日赤大森病院奉仕活動　　主管：社会貢献委員会

（目的）女性部会員が中心となって、毎月交代で日赤大森病院において、季節の特別献立に添えるカード作りや、書類の整理など、病院側から求められる様々な奉仕活動に参加している。

（対象）日赤奉仕女性部会員

⑤　東京都地球温暖化対策報告書制度への協力　　主管：社会貢献委員会

（目的）東京都が創設した『地球温暖化対策報告書制度』の報告書の作成・提出を通じて排出ＣＯ2 削減を図る活動に、多くの会員企業が積極的に参加するよう訴求している。

（対象）会員企業

⑥　ジョイセフへの協力活動　　主管：社会貢献委員会

（目的）JOICFP(ジョイセフ)の活動を支援する。

（対象）会員、及び一般

⑦　ゆきがやチャリティー寄席　　主管：研 修 委 員 会

（目的）「新しい公共」の提唱で、非営利セクター(公益法人や認定 NPO 法人等)の活動が注目されているが、その成長には自発的な人と資金の提供(寄付)が不可欠と言われている。より多くの地域の住民が集まりやすい寄席を開催して、寄付の意義と募金への協力を訴求することをケーススタディーにして、西欧に比して脆弱な日本の寄付文化の基盤育成の啓発を図る。

（対象）会員、及び一般

⑧　青年部会・駅前清掃活動　　主管：青　年　部　会

（目的）『きれいな地域と、ゴミを出さない会社と社会を目指す』をスローガンに、雪谷大塚駅周辺の清掃活動を実施。次世代の企業や地域社会の指導者として期待される青年部会員がこれらの体験を通じて、地域の環境美化・保持について、より一層の関心と問題意識を持ってもらうことを意図している。

（対象）青年部会員、及び一般

⑨　女性セミナー　　主管：女　性　部　会

（目的）女性対象の文化教養講座の開催。地域の住民が学習を通じて、人間関係の広がりつながりを生みだすことにより、活力ある地域社会の創造に資する学習機会の提供を図る。

（対象）女性部会員、及び一般女性。

⑩　いちごプロジェクトの協力　　主管：女　性　部　会

（目的）女性部会が全国的に継続して節電目標「15%」に取り組んでいる。地域の実情に応じた活動を展開しながら職場や家庭での節電に取り組んでもらう活動を(公財)全国法人会総連合女性部会提唱の事業に賛同し協力している。

（対象）会員、及び一般。

収益目的事業

【収益事業Ⅰ】会員の福利厚生に資する事業

①　生活習慣病健診制度の普及推進(案内・周知)　　主管：厚 生 委 員 会

（目的）会員企業の経営者や従業員の健康管理のために、団体割引料金による生活習慣病検診を斡旋する。

（対象）会員並びに従業員

② 葬祭サービス制度(案内・周知) 主管：総 務 委 員 会

（目的）予測や準備が難しい葬儀の負担を和らげる為に導入した福利厚生制度である。

（対象）会員

③ 自動車共済サービス制度(案内・周知) 主管：総 務 委 員 会

（目的）会員企業や従業員の所有する車の自動車共済サービス制度である。

（対象）会員並びに従業員

【収 益 事 業 Ⅱ】不動産の賃貸に関する事業

① 不動産の賃貸(土地の賃貸) 主管：総 務 委 員 会

（目的）雪谷法人会館建設時、土地の取得と建物建設諸費用等の負担の軽減化を図る為、雪谷法人会館２階部分を(株)雪谷税理士会館に譲渡した。その土地の賃貸料を徴収している。

（対象）(株)雪谷税理士会館

その他事業

【その他事業Ⅰ】会員の交流に資する為の事業

① 会員交流ゴルフ大会 主管：組 織 委 員 会

（目的）ゴルフを通じて、経営者相互の情報交換を行うとともに会員の交流を図る。

（対象）会員

② 支部企業交流会 主管：組 織 委 員 会

（目的）支部内の会員の親睦交流により、税務や経営等の様々な情報交換の機会の場の提供を図る。

（対象）会員

③ 日帰りバス交流会 主管：厚 生 委 員 会

（目的）バスを利用して、経営に役立つ話題の施設等の見学と、会員相互の交流を深めることを目的とする。

（対象）会員

④ 青年部会・賀詞交歓会 主管：青 年 部 会

（目的）新春に、地域の企業の青年経営者が集い、情報交換、名刺交換、並びに旧交を温めることを目的として開催。

（対象）青年部会員

⑤ 青年部会・家族レクリエーション大会 主管：青 年 部 会

（目的）青年部会員とその家族が参加して、バスハイク等のレクリエーション大会を開催。
地域の青年経営者の交流の輪を広げることを目的としている。

（対象）青年部会員、及び家族。

⑥ 全国青年の集いへの参加(懇親) 主管：青 年 部 会

（目的）全国の青年経営者が集い、税制、財政及地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成する為の情報や意見の交換、並びに討議を行う。今後の活動を、より充実したものにする目的で開催。

（対象）青年部会長及び役員

⑦ 青年部会・ゴルフ大会 主管：青 年 部 会

（目的）ゴルフを通じて、経営者相互の情報交換を行うとともに会員の交流を図る。

（対象）青年部会員

⑧　女性部会・新年初顔合わせの会　　主管：女　性　部　会

（目的）新春に、地域の企業の女性経営者が集い、情報交換、名刺交換、並びに旧交を温めることを目的として開催。

（対象）女性部会員

⑨　女性部会・施設見学会　　主管：女　性　部　会

（目的）環境保全・省エネ施設や、経営に役立つ話題の施設、歴史的或は文化的に価値のある施設等を見学し、その体験の共有を通じて会員の一層の交流を深めることを目的とする。

（対象）女性部会員

⑩　全国女性フォーラムへの参加(懇親)　　主管：女　性　部　会

（目的）全国の女性部会員が集い、税制、財政及地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成する為の情報や意見の交換を行う。今後の活動を、より充実したものにする目的で開催。

（対象）女性部会長及び役員

⑪　経営者大型保障制度の普及推進(案内・周知)　　主管：厚 生 委 員 会

（目的）経営者や従業員が在職中に、病気や事故により、死亡や入院などの事態に遭った場合に、企業を守り、事業が遅滞なく継続できるよう、生命保険と損害保険がセットされた法人会の制度。地域企業の福利厚生の充実と経営の安定化のために、同制度の普及推進に努めることを目的としている。受託保険会社は大同生命保険株式会社、ＡＩＵ損害保険株式会社。

（対象）会員並びに従業員

⑫　ビジネスガードの普及推進(案内・周知)　　主管：厚 生 委 員 会

（目的）企業のさまざまなリスクをサポートする「ハイパー任意労災」、「個人情報漏洩対策プラン」、「地震対策プラン」、「自動車保険」からなる法人会の制度である。地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため普及推進に努めている。受託保険会社はＡＩＵ損害保険株式会社。

（対象）会員並びに従業員

⑬　がん保険制度の普及推進(案内・周知)　　主管：厚 生 委 員 会

（目的）法人会に加入する企業で働く個人のための福利厚生制度。「がん保険」、医療保険制度「ＥＶＥＲ」、「ＷＡＹＳ」がある。地域企業で働く者の万一に備え、普及推進に努めている。受託保険会社はアメリカンファミリー生命保険会社。

（対象）会員並びに従業員

【その他事業Ⅱ】上記の他、本会の目的を達成する為に必要な事業

当会のホームページや広報ネットワークを活用して、地域社会貢献にとり組んでいるＮＰＯ法人や各種団体などの活動を取り上げ、広く紹介するとともに協力を行う。

①　公益財団法人大田区産業振興協会への協力

②　田園調布グリーンフェスタへの協力

［報告事項3］

令和3年度 収支予算書総括表

公益事業比率 67．4%

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

単位:円

科　　目	令和3年度①	令和2年度②	増減①－②	令和元年度③	増減①-③	摘要
Ⅰ．一般正味財産増減の部						
ⅰ．経常増減の部						
(ⅰ)経常収益						
1．特定資産運用益	**5,000**	**8,000**	**△ 3,000**	**8,000**	**△ 3,000**	
(1)特定資産受取利息	5,000	8,000	△ 3,000	8,000	△ 3,000	
2．受取会費	**14,500,000**	**20,000,000**	**△ 5,500,000**	**15,500,000**	**△ 1,000,000**	
(1)正会員受取会費	14,000,000	19,000,000	△ 5,000,000	15,000,000	△ 1,000,000	
(2)賛助会員受取会費	500,000	1,000,000	△ 500,000	500,000	0	
3．事業収益	**1,174,000**	**2,158,000**	**△ 984,000**	**2,158,000**	**△ 984,000**	
(1)研修事業収益	0	154,000	△ 154,000	154,000	△ 154,000	研修会参加費
(2)厚生事業収益	600,000	650,000	△ 50,000	650,000	△ 50,000	健診斡旋手数料
(3)会員親睦事業収益	400,000	1,110,000	△ 710,000	1,110,000	△ 710,000	会員親睦会参加費
(4)地代家賃収益	144,000	144,000	0	144,000	0	
(5)その他事収益	30,000	100,000	△ 70,000	100,000	△ 70,000	特退共広告、広報誌同封料
4．受取補助金	**9,256,200**	**10,423,600**	**△ 1,167,400**	**10,703,700**	**△ 1,447,500**	
(1)全法連助成金	8,256,200	8,923,600	△ 667,400	9,203,700	△ 947,500	
(2)東法連補助金	1,000,000	1,500,000	△ 500,000	1,500,000	△ 500,000	東法連報奨金含む
5．受取負担金	**600,000**	**600,000**	**0**	**600,000**	**0**	
(1)青年部会負担金	600,000	600,000	0	600,000	0	
6．雑収益	**0**	**100,000**	**△ 100,000**	**100,000**	**△ 100,000**	
(1)雑収益	0	100,000	△ 100,000	100,000	△ 100,000	総会祝儀他
経常収益計	**25,535,200**	**33,289,600**	**△ 7,754,400**	**29,069,700**	**△ 3,534,500**	
(ⅱ)経常費用						
① 事業費	**23,266,200**	**30,426,500**	**△ 7,160,300**	**26,448,250**	**△ 3,182,050**	
給料手当	9,200,000	11,960,000	△ 2,760,000	9,936,000	△ 736,000	
福利厚生費	1,711,200	1,932,000	△ 220,800	1,840,000	△ 128,800	
旅費交通費	1,214,000	1,356,000	△ 142,000	984,000	230,000	
通信運搬費	1,440,000	1,822,000	△ 382,000	1,818,000	△ 378,000	
減価償却費	1,700,000	1,700,000	0	1,593,750	106,250	
消耗品費	424,000	517,500	△ 93,500	527,500	△ 103,500	
修繕費	42,500	42,500	0	42,500	0	
印刷製本費	1,670,000	2,695,000	△ 1,025,000	2,570,000	△ 900,000	広報誌印刷代
光熱水料費	382,500	425,000	△ 42,500	425,000	△ 42,500	
事務所管理費	255,000	255,000	0	255,000	0	
会場費	86,000	216,000	△ 130,000	86,000	0	
保険料	80,000	88,000	△ 8,000	78,000	2,000	
諸謝金	825,000	1,600,000	△ 775,000	1,010,000	△ 185,000	
租税公課	425,000	425,000	0	425,000	0	
会議費	1,485,000	2,360,000	△ 875,000	2,330,000	△ 845,000	
委託費	447,000	707,500	△ 260,500	240,000	207,000	ホームページ、会員管理
支払負担金	505,000	895,000	△ 390,000	875,000	△ 370,000	
支払寄付金	30,000	0	30,000	30,000	0	
表彰費	70,000	50,000	20,000	50,000	20,000	
支払手数料	637,500	510,000	127,500	467,500	170,000	
雑費	636,500	870,000	△ 233,500	865,000	△ 228,500	

科　　目	令和3年度①	令和2年度②	増減①－②	令和元年度③	増減①-③	摘要
② 管理費	**2,191,300**	**2,708,500**	**△ 517,200**	**2,421,750**	**△ 230,450**	
給料手当	800,000	1,040,000	△ 240,000	864,000	△ 64,000	
福利厚生費	148,800	168,000	△ 19,200	160,000	△ 11,200	
旅費交通費	56,000	64,000	△ 8,000	36,000	20,000	
通信運搬費	60,000	56,000	4,000	60,000	0	
減価償却費	300,000	300,000	0	281,250	18,750	
消耗品費	60,000	67,500	△ 7,500	67,500	△ 7,500	
修繕費	7,500	7,500	0	7,500	0	
印刷製本費	20,000	20,000	0	20,000	0	
光熱水料費	67,500	75,000	△ 7,500	75,000	△ 7,500	
事務所管理費	45,000	45,000	0	45,000	0	セコム
保険料	9,000	9,000	0	9,000	0	
租税公課	75,000	75,000	0	75,000	0	
会議費	100,000	90,000	10,000	120,000	△ 20,000	
委託費	45,000	82,500	△ 37,500	0	45,000	会員管理
支払負担金	15,000	45,000	△ 30,000	45,000	△ 30,000	全国大会懇親会参加費
支払寄付金	0	20,000	△ 20,000	30,000	△ 30,000	
渉外慶弔費	100,000	200,000	△ 100,000	200,000	△ 100,000	
諸会費	150,000	230,000	△ 80,000	220,000	△ 70,000	
会場費	4,000	4,000	0	4,000	0	
支払手数料	112,500	90,000	22,500	82,500	30,000	
雑費	16,000	20,000	△ 4,000	20,000	△ 4,000	
経常費用計	**25,457,500**	**33,135,000**	**△ 7,677,500**	**28,870,000**	**△ 3,412,500**	
評価損益等調整前当期経常増減額	77,700	154,600	△ 76,900	199,700	△ 122,000	
評価損益等計	77,700	154,600	△ 76,900	199,700	△ 122,000	
当期経常増減額	**77,700**	**154,600**	**△ 76,900**	**199,700**	**△ 122,000**	
ⅱ．経常外増減の部						
（ⅰ）経常外収益	0	0	0	0	0	
経常外収益計	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	
（ⅱ）経常外費用	0	0	0	0	0	
経常外費用計	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	
他会計振替額	0	0	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	77,700	154,600	△ 76,900	199,700	△ 122,000	
法人税等	70,000	70,000	0	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	7,700	84,600	△ 76,900	129,700	△ 122,000	
一般正味財産期首残高	112,856,047	112,771,447	84,600	112,641,747	214,300	
一般正味財産期末残高	112,863,747	112,856,047	7,700	112,771,447	92,300	
Ⅱ　指定正味財産の部						
受取全法連助成金	8,256,200	8,923,600	△ 667,400	9,203,700	△ 947,500	
一般正味財産への振替額	△ 8,256,200	△ 8,923,600	667,400	△ 9,203,700	947,500	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	
Ⅲ　正味財産期末残高	112,863,747	112,856,047	7,700	112,771,447	92,300	